

まじは!!

「告白すれば」

「誰でも、イエスを神の子と告白すれば、その人の内に神はとどまってくださり、その人も神の内にとどまります。」

(ヨハネの手紙一 第4章15節・新約聖書433頁)

はじめに

この手紙は福音書を書いた使徒ヨハネが残しました。この時代、目に見えるものを「汚れ」とするグノーシス主義が台頭、主イエスが「人として十字架で血を流して死んだ」ことが否定されるに至り、ヨハネは自分はその十字架を間近で見、流された贖いの血に触れた、「よく見て、手で触れた」(1:1)のだと書き記した上で、贖いを成し遂げた主を信じるにより、私たちの罪はきよめられ、救われるのだと説きました。

私たちの信仰を惑わす様々な霊(教え)が盛んに働いている今、私たちはこの福音、この真理に生きるために「神を知る」べきだとヨハネは言いました。聖書全体からその姿勢をさぐるなら、礼拝(ローマ12:1)をささげ、神を愛し(フィリピ1:9、10)、御言葉を味わっていくこと(ヘブライ5:14)ということができます。

ヨハネはさらに、神を知って、惑わしを退けるだけではなく、「告白をする」ことの重要性を説いています。

告白とは何か

告白と訳されているギリシア語には「事実として認める」「公に表明する」との意味があります。目の前に提示された物事に対し、自分の態度を、自分だけでなく、他人に分かるように言い表すことだと言えます。ここでは、神が示された真理に対し、自分がどのような態度を表明しているのかが問われています。

パウロが「人は心で信じて義とされ、口で告白して救われる」(ローマ10:10)と記していま

す。心で決意した信仰を、公に告白することで、神が神の民に属するものとしての祝福を注がれるのです。

告白は必要なのか

日本人は協調性を重要視し、さまざまなことに「あいまい」な態度を取ります。信仰もあいまいにすることで、他の人とよけいな摩擦を生じないようにするのですが、これこそ、自分の生き方を迷わす最大の原因なのです。

カルメル山上でエリヤは叫びました。「あなたがたは、いつまでどっちつかずに迷っているのか」(列王上18:21)。何よりもその言葉は、今を生きる私たちがかけられている言葉です。

何を告白するのか

では、何を告白するのでしょうか。この手紙にはこの語が5箇所に使われています。「自分の罪を告白する」(1:9)、「御子を告白する」(2:23)、「キリストが肉となって来られたことを告白する」(4:2)、「イエスを告白しない」(4:3)、「イエスを神の子と告白すれば」(4:15)です。

聖書が言う重要な真理は、旧約聖書で繰り返し語られている「あなたは救いようのない罪人である」と新約聖書に明らかにされた「神は主イエスを遣わし、あなたの救いを成し遂げた」です。あなたがこの真理をその通りだと認め、心で信じるだけでなく、口で告白するならば、神はあなたの内にとどまり、愛を満たされるのです。

【礼拝説教はスマホでも視聴できます】
右記のQRコードを読み取ってアクセスしてください。



今週の祈り

「誰でも、イエスを神の子と告白すれば、その人の内に神はとどまってくださり、その人も神の内にとどまります。私たちは、神が私たちに抱いておられる愛を知り、信じています。神は愛です。愛の内にとどまる人は、神の内にとどまり、神もその人の内にとどまってくださいます。このように、愛が私たちの内に全うされているので、裁きの日に私たちは確信を持つことができます。イエスが天でそうであるように、この世で私たちも、愛の内にあるのです。」(ヨハネの手紙一 4:15～17)



「口でイエスは主であると告白し、心で神がイエスを死者の中から復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。実に、人は心で信じて義とされ、口で告白して救われるのです。」(ローマの信徒への手紙 10:9～10)

「あなたがたは、いつまでどっちつかずに迷っているのか。もし主が神であるなら、主に従いなさい」(列王記上 18:21)

神さま、あいまいな態度を取っている私をお赦しください。主イエスさまが私の救い主であることを告白します。御名によって祈ります。アーメン。

深読みにチャレンジ！

箴言 (116) 第5章22節

*三つの違う訳を読み比べてみましょう。

◎協会共同訳 「悪しき者は自らの過ちの罫にかかり その罪の綱につながれる。」

◎口語訳 「悪しき者は自分のとがに捕えられ、自分の罪のなわにつながれる。」

◎新改訳 「悪者は自分の咎に捕らえられ、自分の罪のなわにつながれる。」

「罪の綱」

口語訳、新改訳では「なわ」と訳されていますが、協会共同訳では「綱」です。

東京聖書学院生3人が焼き肉レストランに行きました。ちょっと不慣れな豪華な食事でしたが、それでもメニューから、注文するものを選び、店員を呼びました。そしてそれぞれが決めたものをオーダーしたのですが、その中の一人が言った「つな焼ステーキ！」に、一瞬「？」。しばしの沈黙ののち、「『あみ焼』じゃないの？」。皆、苦笑した、との伝説が残っています。

「綱」で、余計なことを思い出してしまいましたが、実は、ここで使われている語に「綱」は出てこないのです。その罪にがんじがらめになっている、そのための道具として「綱」を加えて理解を深めるようにしたと言ってよいでしょう。英語訳でも「コード」が用いられていますが、日本語訳と同様で、縛られていることを形容す

【神からの知恵によって生きる】

箴言はソロモンが語った知恵の言葉を中心に構成されています。31章から構成されていますが、あたかも短編を読んでいるかのように、種々雑多な知恵の言葉が連なっています。ソロモンが思いつくままに語った言葉を、そのまま筆記したのではないかと思えるほどです。

この書このような性格上、まとめて解説するのが難しいため、この欄で、一つ一つの言葉をじっくり味わいたいと思います。箴言から得る知恵によって、深みのある生き方を学び、よりよい人間関係を築かせていただきたいと思います。

- 1 父から子へ・受け継がれるべき知恵 (1:1～9:18)
- 2 生活の処方箋・知っておくべき知恵 (10:1～22:16)
- 3 先人からの知恵 (22:17～31:31)
 - a 知恵ある人の言葉 (22:17～24:34)
 - b ソロモンの言葉 (25:1～29:27)
 - c アグルの言葉 (30:1～33)
 - d レムエルの言葉 (31:1～31)

るために使われたのだと思います。ですから、「綱」でも「綱」でもどっちでも、がんじがらめ状態になっていればいいわけです。その時の「つな焼」と言った学院生に教えてあげたいですね。

綱よりも綱の方がやっかいです。魚を捕ったり、鳥網を仕掛けたりすると、かかった獲物はあっちにからみ、こっちにからみで、外すのに一苦労することがあります。それと同じで、罪に絡み取られる場合には、気付いてももがけばもがくほどからみつき、自分の力で脱出できない状態になるのです。

聖書日課

毎朝、決められた時間に聖書を読み、お祈りをするのはクリスチャンの生命線です。この聖書日課を使って心の糧を欠かさないようにしましょう。そのために最低でも15分間を神との交わりのために聖別してください。

朝にどうしても時間のとれない方は、昼休みでも就寝前でもかまいません。ぜひ、実行してください。

【祈りの時の持ち方(例)】

- ①まず黙想し、次に、自分の心を神に向けるために賛美する。賛美曲を歌えない場合は、歌詞を味わう。
- ②御言葉を読み、自分へのメッセージが何かをさぐる。例えば、神の恵み、告白すべき罪、従うべき命令、ならうべき模範など。
- ③自分が神のメッセージにどうこたえるのかを祈る。感謝や信頼の表明、悔い改め、服従、献身など。
- ④自分の祈りだけでなく、できるだけ「祈祷課題」も祈る。

【月曜日】◆今週のすべての集会在祝福され、救いにつながるように祈りましょう。

詩編第102編7～8節「私は荒れ野の鳥のように 廃墟のふくろうのようになった。私は眠らず 屋根にいる孤独な鳥のようになった。」◆生きていけるような状況ではないことを形容している鳥たちの姿が、自分の姿とダブる、そんな時があるかも知れない。そのような時も絶望してはならない。この作者は「すべてを失った者の祈りを顧み、その祈りを軽んじません」(18)と信じていた。そして、荒れ野であっても、廃墟であっても、そして孤独であっても、そこに主はおられ、私たちを支えられるのだと信じ、主をほめたたえた。

●賛美／237 ●祈祷課題

◆昨日、礼拝に集えなかった人が恵みからもれないように。

◆この教会も世界宣教の一拠点であることを自覚し、重荷を持って祈れるように。特に共産圏、イスラム圏伝道が進むように。迫害にある宣教師のために。現地語聖書の翻訳が進むように。異端からの救出が進むように。台湾活水泉の活動のために。

【火曜日】◆教会のビジョンのため、将来の働きが祝福されるように祈りましょう。

詩編第103編2節「私の魂よ、主をたたえよ。そのすべての計らいを忘れるな。」◆ダビデはこの詩編で、神がなされたすべての恵みに感謝し、それを言葉にしてほめたたえている。私たちの祈りは願いごとばかりで感謝が足りない。神が日々にはばかしいわざをなしてくださっているのに、言葉を尽くすようにしてほめたたえることをしない。今、思い返そう。神は私たちに何をしてくれただろう、何をし続けてくださっているだろう。気づいたならば、できるだけ具体的に口に出して主をほめたたえよう。心が引き上げられるはずだ。

●賛美／238 ●祈祷課題

◆日本福音同盟、日本福音連盟、聖化交友会、キリスト教各出版社、EHC、ケズィック、太平洋放送協会、F E B C、キリスト者学生会、日本国際飢餓対策機構、ワールド・ビジョン、いのちの水計画、総動員伝道、Hi-b.a.、日本国際ギデオン協会(聖書配布)、新生宣教団等の働きとスタッフのため。

【水曜日】◆宣教福祉事業が祝福されるように祈りましょう。

詩編第104編24節「主よ、あなたの業はいかに豊かなことか。あなたは知恵によってすべてを造られた。地はあなたの造られたもので満ちている。」◆この詩編は天地創造のわざをおさらいするようにして、神の造られたものを確認し、神のみわざをたたえている。神が神であることを示す方法としていくつかあるのだが、そのひとつに「自然」がある。だれもこの地球、そしてこの雄大な自然のなりわいが人の手によって造られたとは思っていない。だからこそ、私たちは無から有を生み出された神をほめたたえ、証しすべきではないか。

●賛美／239 ●祈祷課題

◆新会堂が与えられるように祈りましょう。①バス通りに面した場所に良い土地が与えられるように②十分な資金が与えられるように③早期に建てられるように

◆宗教法人を取得できるように

◆伝道の拠点が祝福され、用いられるように。(まきば、小山宮下事務所、向陽町)

【木曜日】◆弱っている方々、病にある方々のために祈りましょう。

詩編第105編4節「主とその力を求めよ。常にその顔を尋ねよ。」◆神は私たちを避けているだろうか。私たちの声を聞かれない方であろうか。そうではない。神は私たちをなんとかしてあげたいと、いつも思っておられるお方だ。つまり、いつも私たちを見ていてくださり、私たちが呼べばすぐに答える準備ができています。ではなぜ私たちは恵まれないのか。求めていないからだ。尋ねていないからなのだ。うすっぺらい言葉ではなく、そこに神がいるように、求め、そして尋ね、すがっていくな、必ず神は私たちを取り扱ってくださる。

●賛美／240 ●祈禱課題

◆教会学校の成長と救い、青年の結婚、教会員の信仰の成長と家族の救いのため。

◆教会ビジョンのため（社会宣教事業、伝道所の開設、保養施設建設、会堂建築、納骨堂、宗教法人格取得、学生寮、高齢者住宅）、教会員から伝道者や献身者が与えられるよう、教会会計の祝福

【金曜日】◆礼拝出席平均が50名以上となり、受洗者が年間3名以上与えられるように祈りましょう。

詩編第106編44節「それでも、叫びを聞かれたとき 主は彼らの苦しみを顧み」◆105編はエジプトの奴隷から解放されていく様子を振り返りながら、神が私たちに真実を尽くしてくださるお方であると語っているのだが、106編は、出エジプト以降の出来事を取り上げ、お救いくださる神に対し、人間がいかに不真実であるかを語っている。しかし神は、その不真実な者、何度も神をののしり、赦されては反逆してきた人間に対し、どこまでも赦してくださる。神がそうされたいからだ。だからこそ、私たちは心から主をたたえずにはおれないのである。

●賛美／241 ●祈禱課題

◆この教会に聖霊の著しい働きがもたらされ、リバイバルが起こるよう。常に新来会者が与えられ、求道者、受洗希望者がもたらされて、教勢が祝福されるように。

◆土屋牧師、淳子師（牧師一家）、思乃扶師、石出師の働きのために。

◆老齢の方、病の中にある方々のいやしのために。

【土曜日】◆聖日に備え、健康が保たれ、出席しやすい天候が与えられるように祈りましょう。

詩編第107編43節「知恵ある人は皆、これらのことを心に留め 主の慈しみを悟るがよい。」◆繰り返し「苦難の中で叫ぶと、助け出した」とあり、「その慈しみと奇しき業のゆえに感謝せよ」と呼びかけている。礼拝しようと宮にのぼっていく人たちの苦難を取り上げているのだが、私たちとて同じである。礼拝に出ようとするとさまざまなじゃまが襲いかかる。そこで迷い、とらわれ、悩んだり、思わぬ出来事に遭遇したりする。そのような時、「主に叫んで」苦難を逃れ、救われたではないか。その慈しみを覚えつつ、集うのだ。神を慕い歩を進めるのだ。

●賛美／242 ●祈禱課題

◆子どもを含め、すべての人が礼拝を守れるように。あらゆる集会が祝福され、参加者が御言葉によって取り扱われるように。奉仕者が恵まれてご用にあたれるように。

◆ホームページが用いられるように。また礼拝動画が用いられるように。教会から出している週報や印刷物が用いられるように。

【日曜日】◆新来会者が起こされるように祈りましょう。

詩編第108編2節「神よ、私の心は確かです。私は歌い、ほめたたえよう。私の栄光よ」◆四方八方を敵に囲まれている状況がわかる。そんな時、あなたは何に頼るか。いつもそこで私たちの心は揺らぐのだ。この詩でダビデは「人の与える救いは空しい」（13）と言っている。人の助けを必要とするなど言っているのではない。人に助けを求める前に、神があなたのそばにおられることを思い出すようにすべきなのだ。そうすれば、まず心に平安が与えられるだろう。そして、具体的な方策が与えられていくものなのだ。

●賛美／243 ●祈禱課題

◆この教会に連なるすべての方々が聖日礼拝を厳守できるように。聖書通読を続けられるように。御言葉を味わえるように。祈りに励めるように。ささげる恵みにあずかれるように。積極的に神さまから受けた恵みを語れるように。

◆受験生、就職活動者、試練にある者のために。



おやこでせいしょ

●きょうのせいしょ

【しとげんこうろく 19:1～20】

「エフェソでの でんどう」

(しとげんこうろく 19:20)

マケドニア、いまのギリシアにいったパウロは フィリピ、テサロニケ、ベレア、そしてふねにのって アテネにいて、そこで おおぜいのひとたちとはなし、ふくいんのすばらしさを かたりました。そして、アテネよりもおおきいまちだったコリントにいき、しごとをしながら、1ねんいじょう まいにち イエスさまのはなしをしたのです。そして ユダヤにもどり、だんどうのたびの ようすを しらせたあと、また でんどうの たびに でていきました。

こんどは いまの トルコの ちゅうおうにある まちを たずねながら、エフェソにつきました。エフェソは おおきいまちです。このまちには アルテミス という かみをまつる おおきなしんでんがあり、せかいじゅうから アルテミスをおがみに ひとびとが あつまってきたいました。

でもパウロは むねをはって イエスさまのはなしを しました。すると、おおくのひとたちが かみさまを しんじるようになり、じぶんのもっていた まじゅつの ほんや けがれたほんを たくさんもってきて、やいてしまいました。そのように、かみさまを しんじるひとがおおぜいになったのです。

でも、エフェソにきた ひとたちにおみやげをうっている デメトリオ というひとがいたのですが、そのひとは、「パウロが『にんげんのつくった かみさまは ほんとうのかみさまではないから、おがんではいけない。まことのかみさまを しんじなさい』といいふれて、おおくのひとたちが、かみさまを しんじるようになって、これではアルテミスをおがまない ひとがふえて、わたしたちの しょうばいが できなくなるぞ。」となかまに うったえたのです。すると、「そうだ、そうだ」と さんせいし、おおぜいのひとたちが パウロを つかまえようと あつまってきたのでした。これからパウロはどうなってしまうのでしょうか。

●かんがえてみよう

☆パウロは エフェソに どのくらい いたのですか。(しとげんこうろく 19:10)

☆パウロが イエスさまのはなしをしたり きせきが おこったりすると エフェソのひとたちは どのようなことを しはじめましたか。(しとげんこうろく 19:17～19)

☆パウロの はたらきによって イエスさまを しんじるひとたちは ふえていきましたか。(しとげんこうろく 19:20)



なむ聖書

もじ独

あいているマスに、右の9文字のどれかを入れます。タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つあります）のどれにも9文字のいずれかがはいりますが、文字が重なってはいけません。数独と同じ要領です。

あべこべに
しれわたる

れ	わ			て	た	べ		
た	す	し	べ			て	に	わ
	に	べ		し		れる		
べ		て	る	す				
	る		し					
す		た		に				て
る	て	れ	わ	べ			た	し
		に	て	た	し			る

ことばあそび

今週の聖書箇所の中に出てくる言葉です。それぞれを並び替えると意味が通る言葉になります。答えてください。

- ① あぎょうく
- ② ごんままい
- ③ しんにち
- ④ いぬぐて

まちがいさがし

3つあるよ!さがしてね





牧師の 聖書 ななめ読み

「ワールドカップ」

サッカーのワールドカップ。結局なんだかんだいっても、普段から強い国が勝ち残り、ふーんという結果になりました。日本も頑張りましたが、やはり地力がないのだと思います。さらに力を付けて、4年後には優勝候補に挙げられるくらいになってほしいですね。

ワールドカップと言えばだれもがサッカーと答えるでしょうが、ラグビーやバスケットボール、そしてワールドカップという名称ではないものの野球や

陸上競技にも世界一を決める大会があります。なのに、それらの存在が見えなくなるくらいサッカーが盛り上がるのは、どの国でも人気があるからとしか言いようがありません。特に発展途上国の多い南米やアフリカで普及しているのは、ボール一つあればできるスポーツだからでしょう。今回の視聴率はなんと全世界の半数以上、つまり2～30億人が見ていたことになります。圧倒的な数字です。それだけ経済効果もあるはずで、世界を動かしていると言えます。日本でも一時期は野球一色でしたが、現状ですと、ある調査では日本のサッカーの競技人口は900万人で、700万人の野球を離して第一位、逆転しています。このワールドカップを見たことでサッカーに傾く子たちがたくさんいるでしょうね。

聖書ふれあい街歩き

●アッシリアの来襲 2

イザヤ書第10章に記されているアッシリアの来襲は「アヤトに着き」とあるように、アヤトから始まりました。エルサレムの目と鼻の先で、恐らくヨシヤ記にある「アイ」が旧名の町です。さらにイナゴのように「ミグロンを過ぎて」、突き進んできました。そして「ミクマスにその装備を配置」しました。アヤト、ミグロン、ミクマスはベニヤミンの相続地でエルサレム北方の山地です。アヤトはエルサレムから15kmほど離れていましたが、ミクマスはエルサレムの北東約11kmに位置します。本当に目の前まで来たわけです。

サムエル記上14章では、ミクマスに陣取るペリシテ軍に対し、「切り立った岩」(14:4)、「ボツェツ」と「センネ」の間をよじ上り、奇襲をかけています。これによりペリシテ軍は浮き足立ち、「ミクマスからアヤロンまで追撃」し、大勝利を収めました。ヨシヤ記にもアヤロンの谷(10:12)が出てくるのですが、山地でもあり、エルサレムを攻撃するための最適な拠点だったと思われます。「装備を配置した」とありますが、これは重い荷物を後方に残し、身軽になって最後の突撃に備えるための行動であろうと考えられます。

ななめ聖書 先週のこたえ

お	す	つ	ぱ	に	あ	れ	ご	た
れ	た	あ	ご	す	つ	に	お	ば
ご	ぱ	に	お	れ	た	あ	す	つ
ぱ	お	す	あ	ご	れ	つ	た	に
つ	れ	た	に	ぱ	お	ご	あ	す
あ	に	ご	つ	た	す	お	ぱ	れ
す	ご	れ	た	お	に	ぱ	つ	あ
に	あ	お	す	つ	ぱ	た	れ	ご
た	つ	ぱ	れ	あ	ご	す	に	お

①しられざるかみ

②きょじゅうち

③むちなじだい

④かくしょう



ローマに向かうパウロ

さて、歩兵たちは、命令どおりにパウロを引き取って、夜のうちにアンティパトリスまで連れて行き、翌日、騎兵たちに護送を任せて兵営に戻った。

騎兵たちはカイサリアに到着すると、手紙を総督に届け、パウロを引き渡した。総督は手紙を読んだから、パウロにどの州の出身であるかを尋ね、キリキヤ州の出身だと分かると、「お前の告訴人たちが到着してから、尋問することにする」と言った。そして、ヘロデの官邸にパウロを留置しておくように命じた。

(使徒言行録23:31～35)



連行されるパウロ

【フェリクス】

大隊長は2～3日の間であっても、パウロの護衛のために470人を派遣しました。エルサレムに駐屯していたローマ兵の正確な数は分かりませんが、大隊長、つまり千人隊長がいるわけですから、800～1000人はいたのではないかと考えます。その半数を出したのですから、「ローマ市民」であるといえどもパウロの扱いは特別でした。

さて、大隊長はカイサリアにいるユダヤ総督のフェリクスに宛てて手紙を書いています。その内容が明らかになっているのは、著者であるルカが何らかの方法で手に入れたからでしょう。

主イエスが宣教を始められたのは、「皇帝ティベリウスの治世の第十五年、ポンティオ・ピラトがユダヤの総督、ヘロデがガリラヤの領主、その兄弟フィリポがイトラヤとトラコン地方の領主、リサニアがアビレネの領主、アンナスとカイアフが大祭司」(ルカ3:1～2)の時でした。このポンティオ・ピラトが総督だったのはAD26年から36年の10年間だったことが分かっています。当時の歴史家であるヨセフスは『ユダヤ古代誌』に「ピラトは(イエスの十字架事件の直後に起こった)サムリア人の騒動を武力で鎮圧、それに反発したサムリア人が隣のシリア州総督ウィテリウスに訴えた。これを問題視したウィテリウスは皇帝に報告、それにより失脚した」と記されています。ポンティオ・ピラトは栄転せず、失脚、おそらくタイミング的にはローマ皇帝が変わっている時期でもあるので、それまでの実績は考慮されず、後の記録にも名前が見られないことから、処罰されたのではないかとみられています。

ローマ帝国の記録によるとピラトに変わって赴任したのはマルケルス(36～37年)、その後マルクス(37～41年)、一時、ヘロデ・アグリッパ1世が王として統治(41～44年)したのち、再びクスピウス・ファドゥスが総督に着任(44～46年)、そしてティベリウス・アレクサンデル(46～48年)、クマヌス(48～52年)と続き、ここに登場するフェリクスはAD52年から総督だったことがわかっています。在任は59年頃まででしたので、パウロの事件がこの時期だったことがわかります。ピラトから数えて6人目のローマ人の総督となります。

ちなみに、ルカが福音書(1:3)と使徒言行録(1:1)を差し出しているテオフィロは総督ではないものの、ローマの高官だったと考えられます。そしてクリスチャンであったようです。というのも、当時は迫害される対象であったことから、実名を伏せ、隠語として、テオフィロ=テオ(セオス・神)+フィロ(フィレオー・愛する)「神を愛する者」を用いた、そのような可能性が高いからです。

【ヘロデの官邸】

カイサリアはヘロデ大王が建設をし、ローマへの忠誠を誓うようにして「カイサリア(皇帝のもの)」と名付けました。ただ、この当時、カイサリアにあったヘロデの宮殿はローマに接收されており、ローマ総督府が置かれていました。パウロが収監されている際にヘロデ・アグリッパが総督に招かれて来るときがありますが、自分の宮殿ではなく、あくまでもゲストとしての扱いです。戦後、日本も連合軍の進駐軍によって様々な施設が接收されていますが、それと似ている状況です。パウロはそこに留置されました。

キリスト教まるわかり Q&A

◆何もわからないのですが。

必要なものはお貸しし、一つずつお教えます。また信仰の強要はいたしません。

◆礼拝とは何ですか。

私たちの悩みは神から離れていることに原因があります。礼拝で神を賛美し、祈り、御言葉を聞くことにより、人間のあるべき姿を取り戻していく、それが礼拝です。

◆献金とは何ですか。

神への献身を表すもので、お布施や聴講料、会費ではありません。本人の意志に任されており、あくまでも自由です。趣旨のわからない方はなさらなくても問題ありません。

◆聖餐式とは何ですか。

信仰告白をし、洗礼(バプテスマ)を受けておられる方のみになりますが、主イエスと共に生きていることを確認する儀式で、聖別された

パンとぶどう液をいただきます。

◆信者になるにはどうしたらいいですか。

自分の意志で主イエスの福音を信じ、洗礼を受けることにより教会員(信者)と呼ばれます。

◆キリスト教会は様々な教派があります。

大きく分けてカトリック教会とプロテスタント教会があります。プロテスタント教会は、設立された時代や地域、歴史的な背景によって成立が異なるため、多くの教派がありますが、憎み合っているのではなく、互いの特色を認め合い、助け合っています。

◆にせのキリスト教会がありますか。

キリスト教の枠組みからずれている教えについて、私たちは異端と呼んでいます。代表的な団体には「エホバの証人」「モルモン教会」「世界平和統一家庭連合」などがあります。特に韓国系キリスト教活動にはお気をつけください。お困りの方は牧師までご相談ください。

2026年教会暦・年間行事

(#はその年によって変動します)

「教会暦」はキリストの生涯をたどりながら1年を過すために作られました。当教会では教会暦に、継承されてきた伝統的記念日を加え、守っています。

顕現節(1/6～#2/17)

降誕日(12/25)から12日後に東方の博士がキリストを礼拝した顕現日(1/6)から始まります。降誕されたキリストが世界の救い主であることを覚えて過ごします。顕現節の最終主日は受難の整えをされた変貌のできごとを覚え、変容主日(#2/15)として守ります。

四旬節(#2/18～#3/28)

前年に使用したしゅろの枝を灰にしてかぶり悔い改めを表した儀式(この教会では行いません)、灰の水曜日(#2/18)から始まります。レントとも呼び、主日を除いた復活日前日までの40日間、キリストの受難を覚えて過ごします。

四旬節に続く受難週(#3/29～4/4)は、主イエスの最後の1週間を覚える週で、エルサレム入城に際し、しゅろの枝を用いて歓迎したしゅろの主日(#3/29)から始まり、洗足と主の晩餐が行われた木曜日(#4/2)、十字架にかかれた受難日(#4/3)と過ごしていきます。

復活節(#4/5～#5/23)

キリストが死にかけて復活されたことを祝うイースター(復活日・#4/5)から始まります。春分の日からの最初の満月の次に来る日曜日と定められているので、祝日が毎年変動します。40日後のキリストの昇天(#5/14)を迎えたのち、復活節の最終主日(昇天主日 #5/17)となります。

聖霊降臨節(#5/24～#11/28)

復活日から50日目、聖霊が使徒たちに降ったことを記念する聖霊降臨日(ペンテコステ・#5/24)から

始まり、三位一体主日(#5/31)では父、御子、御霊の働きを告白し、過ごします。最も長い節期となります。

待降節(#11/29～12/24)

救い主キリストの誕生を祝う備えをしながら、待ち望むアドベント(待降節)は、11月30日に一番近い主日から始まります。降誕を祝うクリスマスは12月25日ですが、クリスマス礼拝(#12/20)は、25日以前の日曜日を選んでをささげています。

降誕節(12/25～1/5)

イエス・キリストの誕生を祝う日(12/25)から始まり、顕現日前日までの期間を指します。

【記念日】

母の日(5/10・5月第二)
ウェスレー回心記念日(5/24・1738年)
花の日(子どもの日・6/14・6月第二)
父の日(6/21・6月第三)
ホーリネス弾圧記念日(6/26・1942年)
宗教改革記念日(10/31・1517年)
収穫感謝日(11/22・11月第四)

【当教会行事】

新年元旦礼拝(1月1日・木)
成人祝福礼拝(#1/11・1月第二)
聖書愛読週間(#3/22～28)
みふみの日(3月23日)
教会創立記念礼拝(3月最終主日/創立記念日3/29)
最後の晩餐集会(#4月2日夕)
召天者記念合同礼拝(#6/14・6月第二)
弾圧記念礼拝(#6月28日・26日前後の主日)
石出忠師記念礼拝(#7月5日・7月第一)
敬老祝福礼拝(#9/13・9月第三)
子ども祝福礼拝(#11/1・11月第一)
クリスマスイブ礼拝(12月24日夕・木)

教会紹介

●歴史

私たちの教会は、ジョン・ウェスレーを源流とするメソジスト(青山学院、東北学院など)の信仰を継承しており、メソジストの教職であった中田重治が1901年に創立したホーリネス教会の信仰を受け継いでいます。2022年3月27日に創立いたしました。

●教義

旧新約聖書66巻を誤りない神の言と信じ、唯一の正典として信仰生活の規範にしています。また三位一体の神を信じ、イエス・キリストによる以外に救いがないことを告白しています。特色は、下記に紹介する四重の福音を強調していることです。

【四重の福音】

四重の福音は、長老教会の牧師A. B. シンプソンが提唱したものを、ホーリネス教会の創設者中田重治が自らの信仰に基づいた理解を加え、福音宣教の際に掲げた教えです。

人間の幸せは神と共に生きることで実現するのですが、神を認めず生きているため、むなしく日を過ごしているのが現実です。しかし、イエス・キリストが十字架によって神と人との絆を回復してくださったのです。これが福音です。この福音を信じることで、人間は本来もっていた真の幸いを覚えながら、充実した人生を送れるのです。

中田は、聖書に書かれてあるこの福音をわかりやすく語るべく、前述の提唱にある新生、聖化、神癒(しんゆ)、再臨(さいりん)の4項目に基づいて、以下のようにまとめました。

◆**新生** キリストの十字架と復活を信じ、新しく生まれ変わる。これにより、天に住まう者のように、日々喜びが与えられる。(コリントの信徒への手紙 2:5:17 など)

◆**聖化** 神に属する者であるとの自覚が与えられたことで、自己中心に生きていた心が砕かれ、同時に神中心の生活を求め始め、神のきよさに近づくこと。(ガラテヤの信徒への手紙 2:19 ~ 20 など)

◆**神癒(しんゆ)** 肉体を持っているがゆえに弱る私たちが、神のあわれみにより、病い、そして死の恐怖にも打ち勝つ力が与えられ、苦しみから解放されること。(出エジプト記 15:26 など)

◆**再臨(栄化)** キリストが再び地上に来られること。その時、死んだ聖徒たちは復活し、生ける信徒は死を経験せずに天に挙げられる。(コリントの信徒への手紙 1:5:51 など)

教会の信条

さがみはら 相模原ホーリネス教会は以下を信条として掲げています。

わたし 私たちはイエス・キリストを救い主として信じています。

主イエスは、「神の国は近づいた。悔い改めて福音を信ぜよ」と宣言されてから約3年間、人々にその教えとみわざを通して神の国の恵みを明らかにされ、そののち、私たちの罪を負って、十字架にかかれ、あがないを成し遂げ、神の国にはいる救いの道を開かれました。

この主イエスの救いへの招きに応じて神の国に属して生きる者となった私たちは、聖書が終末と示しているこの時代に、使命を全うすべく、「あなたこそ生ける神の子キリストです」と信仰告白をした者たちと共に、神の国の鍵を与えられた教会の一員とされたことを覚えながら、聖霊の助けによって以下のことを宣証しつつ歩みます。

- ①キリストによる完全な救い
- ②真心からささげる礼拝
- ③キリストをかしらとした教会の交わり
- ④神の憐れみによるいやしと慰め
- ⑤信仰生活がもたらす祝福
- ⑥世界にも目を向けたとりなしの祈り
- ⑦神の愛に基づく社会への貢献

MEMO

単立 相模原ホーリネス教会

創立 2022年3月27日

主任牧師 土屋 和彦

牧師 石出 佳代子 牧師 土屋 淳子

252-0205 相模原市中央区小山 3-31-3

TEL&FAX 042(772)8910 e-mail church@bethels.info

ホームページ <http://www.bethels.info/>

